



09

08/16-09/31
Cincinnati University

STUDY

授業については以下のコースを受講することになりました。

1. Design Visualization 2
2. Design Technology 2
3. Product Design Studio 1
4. Product Design Communication 2

アドバイザーに4つ以上取らないほうが良いと言われ、しぶしぶそうしたのですが、宿題が多く毎日課題に追われる生活なのでこれ以上取らなくてよかったです。アメリカはやはり日本の大学の宿題量とは違いました。

1. Design Visualization 2

この授業では、主にインダストリアル系のスケッチとレンダリングを学ぶ授業です。一番課題が多い授業です。9月中にDVDプレーヤーのスケッチと手書きレンダリングを仕上げました。スケッチのやり方を教えられ、みんなそれを習って描くことで基本的なインダストリアルデザインのスケッチをしっかりと学べる環境にあると思いました。

2. Design Technology 2

この授業では、主に Fusion360 と Keyshot

について学ぶ授業です。一つ目の課題でロボットアームを作りました。恥ずかしながら、Fusion360 はあまりやったことがなかったので大変勉強になっています。

3. Product Design Studio 2

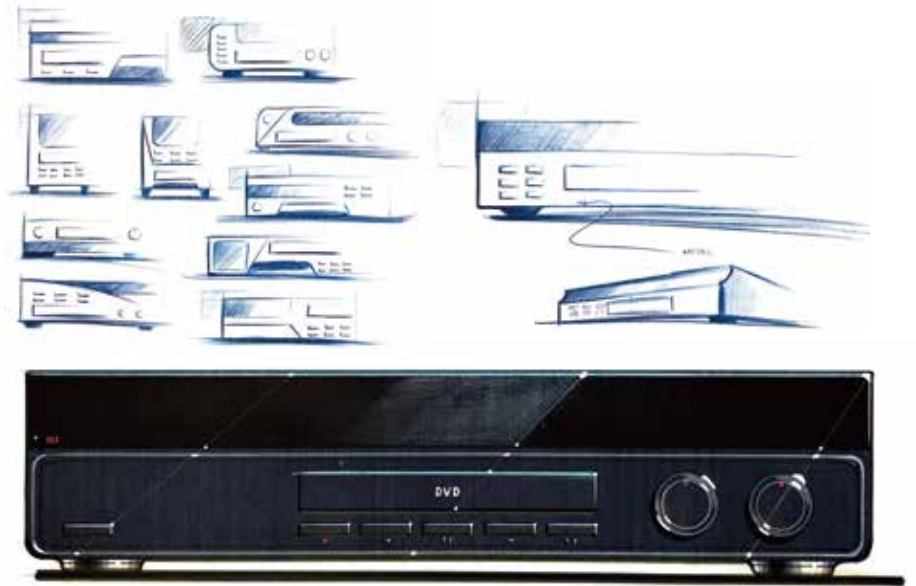
この授業では Product 系、Transportation 系、Fashion 系、その他のコースに分かれており、私は Product 系の Packaging Design コースを受講することになりました。分野横断型の授業なのでどのコースを選んでも良いです。私が受講したコースのほとんどの学生がグラフィックデザイン専攻でした。

9月中は主にリサーチや会社見学、そして cradle to cradle などのサステナブルデザインに関するリーディングを行いました。これからはパッケージのリデザインに取り組みます。

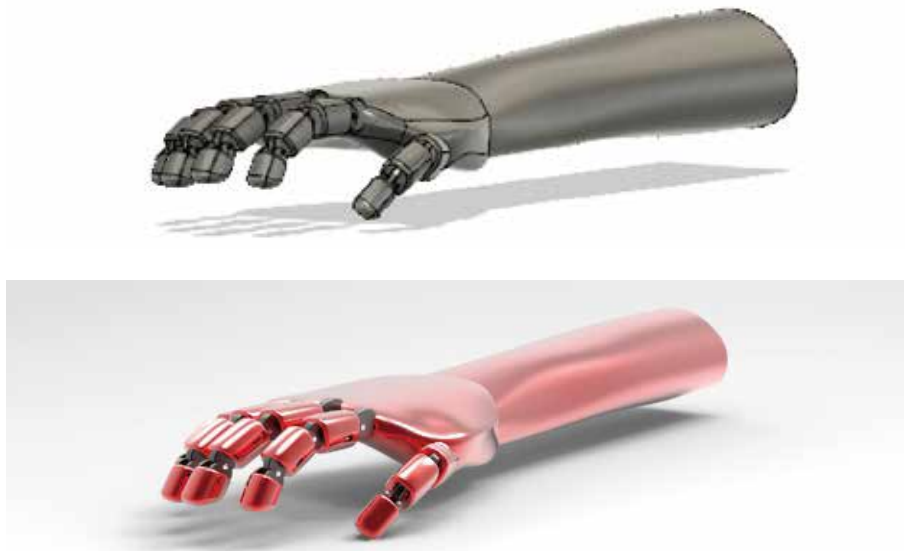
4. Product Design Communication 2

この授業では、様々な表現方法について学びます。最初の期間は主にポートフォリオのリデザインでした。これから UXUI について学んでいきます。

1. Design Visualization 2
Some sketches and rendering



2. Design Technology
Modeling and rendering



3. Product Design Studio 2
Some researching





LIFE

住む家が決まっていなかったので最初の1週間ほどはHUCの寮に泊っていました。それから色々アポを取って家を見て回りました。私自身の感想としては、こっちで探してよかったと思っています。なぜなら実際の部屋の感じや地域の感じがわかるからです。ネットにはない生の情報が大事だと感じました。実際に住むことになった家のオーナーはとても面倒見が良い人で、ピザをご馳走になったり、ダウンタウンに連れて行ってくれました。

食生活に関しては、基本的に1日中学校にいるのでサブウェイとバーガーキングの往復です。またカフェで1日中お代わりし放題のドリンクを頼みすぎて店員に顔とメニュー覚えられ、ペプシマンと呼ばれています。たまに食べる中華が美味しいですが、食生活だけで考えると日本が恋しいです。胃が全然消化してくれなく、お腹がどんどん膨れてきました。また、顔がでかくなったと言われ筋トレを始めました。



アクティビティに関してはIPALSという団体が主催していた一泊二日のカヌーに参加しました。総勢100人ほどのインターナショナル学生が参加していました。そこで出会ったインド人と仲良くなり、インドの踊りを曲と共に教えてもらいました。このような経験はとても興味深かったです。



こっちは、リスが大学内のところどころにいて結構可愛いです。



ダウンタウンの銀行で銃乱射事件が起きました。こっちは「よくあることだから慣れるよ」と言っていてこれがアメリカかと思われました。こっちは引き続き、気を引き締めていこうと思いました。

しかし、大学周辺の治安に関しては思っていたほど悪くなく、普通の生活をしていればたって平和です。ただ、夜になると歩くのは危険なので帰りはナイトライドという大学が提供してくれているウーバーのようなものを使って帰っています。

